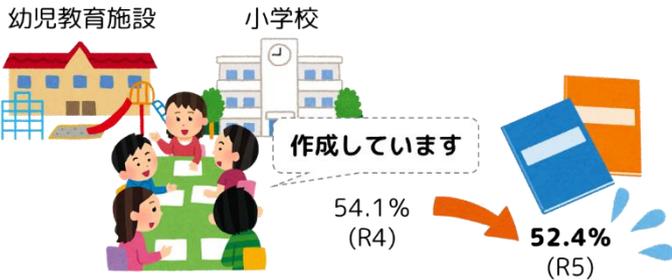


教職員向け

幼児教育に関わる実態調査結果（速報）！

この実態調査は、幼児教育の充実を目指す「宮城県幼児教育推進指針みやぎの学ぶ土台づくり」に関連した内容について、調査対象者の状況を調査し、その結果を、宮城県の幼児教育の更なる充実に役立てていくため、実施したものです。

保幼小接続のためのアプローチカリキュラム又はスタートカリキュラムを作成していますか？（園長・所長のみ回答）



R5	52.4%	47.6%
R4	54.1%	45.9%

■ 作成している □ 作成していない

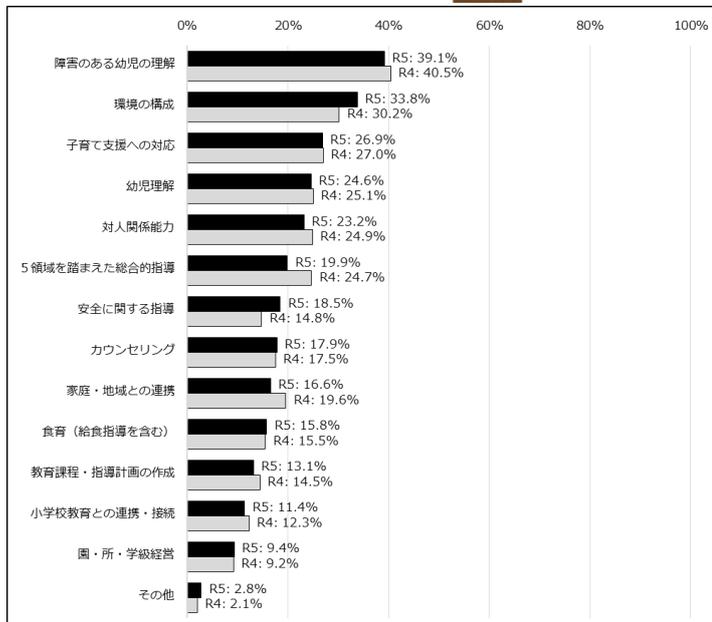
今後、受講したい研修会等の内容はどのような内容ですか？（全員回答）

障害のある幼児の理解

子育て支援への対応



環境の構成



接続期カリキュラムとは？

詳細はポータルサイトで！

<https://www.pref.miyagi.jp/site/youjikyoku/iku-portal-site/column1.html>



幼児教育施設と小学校の双方でカリキュラムを作成することで、お互いの教育・保育を理解し、取組をより充実させることができます。

この資料編は、実際にカリキュラムを作成する際の視点や作成例、市町村の保幼小連携・接続の取組として塩竈市、白石市、石巻市河北地区、加美町の事例などを紹介しています。

カリキュラムの作成・実践や接続に関する研修の資料として、お役立てください。

今年度実施した実態調査では962人の方々に御回答いただきました。御協力いただき、ありがとうございました！

